

12. 胆道がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
					体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野		
1 消化器内科	21	20	状況	×	○	×	×	仰るく「肝臓系」、「胆臓系」、「消化管系」に分かれ、 きわめて多数の原発性肝癌処置と24時間対応緊急 内視鏡処置に代表される内視鏡治療、および胆 道・膵臓処置を業務の中核とします。地域医療の中 核をめざし、病診連携活動・臨床研究活動を一層お しすすめる体制を作っております。 消化器癌の診断・手術適心に関しては、消化器内 科・放射線科ともにカンファレンスを行い、食道癌や 胃癌、大腸癌の早期癌に対しては、消化器内科医 が内視鏡的粘膜切除術も積極的に進めています が、より進んだ癌に対しては外科で手術・放射線治 療・化学療法を含めた集学的治療を行ってしま	ア	消化器内科	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	あり	なし	なし		イ	http://			
2 消化管外科・乳腺外科	21	3	状況	○	○	×	×	化学療法は単独で癌を根治することが難しく、補助 療法として用いられるためこのような呼び方がされ ます。当科では肺癌の定位照射やIMRT(強度変 調放射線療法)などの高精度放射線療法を用いた 癌根治療法を積極的に進めています。	ア	消化管外科・乳腺外科	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	なし	なし		イ	http://			
3 放射線治療科	2	2	状況	×	×	○	×	化学療法は単独で癌を根治することが難しく、補助 療法として用いられるためこのような呼び方がされ ます。当科では肺癌の定位照射やIMRT(強度変 調放射線療法)などの高精度放射線療法を用いた 癌根治療法を積極的に進めています。	ア	放射線治療科	掲載なし	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	あり	なし		イ	http://			
4			状況						ア	http://			
			実績						イ	http://			
5			状況						ア	http://			
			実績						イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:胆管がん、胆嚢がん 胆管がん、胆嚢がん
------------------------------------	--------------------------